

「住み続ける権利」を 旧沢内村の実践から学ぶ

医療・介護フォーラム 2019

報告①

旧沢内村の保健・医療の実践と今後の課題(仮)(40分)

増田 進 氏 元沢内病院院長

報告②

旧沢内村の社会福祉の実践と今後の課題(仮)(40分)

高橋 典成 氏 社会福祉法人潤沢会理事長
NPO法人輝け「いのち」ネットワーク代表
元沢内村社会福祉協議会事務局長

報告③

「住み続ける権利」を実現するために旧沢内の実践から学ぶ(仮)
(30分)

井上 英夫 氏 金沢大学名誉教授
日本高齢期運動サポートセンター理事長

討 論 (50分)

日時

2019年12月21日(土)

〈受付開始〉12:30 〈開会〉13:30 〈閉会〉17:00

場所

日本医療労働会館 2階会議室

〒110-0013

東京都台東区入谷 1-9-5

TEL: 03-3876-6101 FAX: 03-3876-6103

主催：公益財団法人日本医療総合研究所

<http://iryousouken.jp> Tel: 03-3876-6101 Fax: 03-3876-6103

国が進める「地域包括ケアシステム」は「住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援を一体的に提供」することを目的としています。このように建前の基本理念は国民誰もが望むものでありますが、実際には社会保障・税一体改革に位置づけられ、医療・介護の再編（削減）に都合よくつかわれています。

「住み続ける権利」は「地域包括ケアシステム」が掲げる医療・介護・予防・生活支援（実際にはそれ以外のサービスも）を一体的に「公的責任」で提供しようとするものであり、国が進める「地域包括ケアシステム」による社会保険給付範囲の縮小と市場化・産業化とは大きく異なります。

本フォーラムでは、旧沢内村の「地域包括ケア」の実践者であるお二人をお招きして、旧沢内村の実践と今後の課題等をお話しいただきたいと思ひます。

東京メトロ日比谷線入谷駅からの地図



※東京メトロ日比谷線「入谷」駅徒歩5分

事前申込先 公益財団法人日本医療総合研究所事務局

FAX 03-3876-6103

事前申込は、下記申込書に必要事項を記載の上、研究所事務局までFAXでご送付ください。
※研究所ホームページ事前申し込みフォームからお申し込みができます。

※どなたでも参加できます。
※当日受付もしておりますので、どうぞお気軽にお越しください。

【参加費】 500円
定員70名迄（先着順）

医療・介護フォーラム 2019 事前申込書

参加者氏名		申込日	月	日
連絡先				

※この申し込みによる個人情報、本フォーラム受付名簿の作成、問い合わせ等に関する対応以外の目的では使用しません。